

基本方針 1	使いやすく移動しやすい地域公共交通ネットワークの構築
目標 1	地域の実情に対応した持続可能な移動手段の確保
施策 1	公共交通不便地域における移動手段の確保

(事業1) 山北町内循環バス運行事業の再編・見直し

現状の利用状況やニーズを踏まえ、運行便・ダイヤの再編や、デマンド方式など運行形態の見直しについて検討します。

対象地区	主な対象者	主な移動目的	備考
山北、平山、岸、向原地区	高齢者、小中学生	買い物・通院、通学	御殿場線との接続、下校時間との調整、岸商業施設での買い物に便利な運行等。

(事業2) 共和福祉バスの運行支援

地域住民が事業主体となる運行が継続できるよう、必要な支援に努めます。

対象地区	主な対象者	主な移動目的	備考
共和地区	共和地区住民	外出全般	地元運営会への補助を継続して行う。

(事業3) 清水・三保地区におけるデマンドタクシー導入の検討

既存の公共交通の補完を図るため、デマンドタクシーの導入について検討します。

対象地区	主な対象者	主な移動目的	備考
清水、三保地区	高齢者、学生	買い物・通院、通学	富士急湘南バス運行便を補完するために運行。定時定路線も検討。学生は高校生などを想定。

(事業4) 小中学校スクールバスの有効活用の検討

清水・三保地区の輸送資源であるスクールバスについて、児童・生徒以外の乗車など有効活用について検討します。

対象地区	主な対象者	主な移動目的	備考
清水、三保地区	高齢者	買い物・通院	児童・生徒と同乗するのではなく、車両が空いている時間帯を活用。

(事業5) 自家用有償旅客運送等の導入支援

自家用有償旅客運送など地域が事業主体となる移動サービスの導入を検討する地域に必要な支援を行います。

対象地区	主な対象者	主な移動目的	備考
移動サービスの導入を望む地域	地域住民	外出全般	地域主体の運行についての指導・助言を行う。財政的支援についても検討。

(事業6) 鉄道駅・バス停までの移動支援の検討

最寄りの鉄道駅やバス停までの移動が不便な地域における移動手段について検討を進めます。

対象地区	主な対象者	主な移動目的	備考
清水、三保地区及び高松地区	高齢者、学生	買い物・通院、通学	地域と鉄道駅・バス停をつなぐ移動手段について、(事業3)、(事業4)及び(事業5)などと併せて検討。

※現時点での想定であり、今後変更することもあり得る。